

都道府県名

佐賀県

学校の概要（平成15年4月現在）

学校名	肥前町立入野小学校								
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	2	2	1	1	1	1	1	9	14
児童数	24	18	28	33	22	35	1	161	

研究の概要

1. 研究主題

確かな学力をつけるための効果的な指導の在り方の研究

2. 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

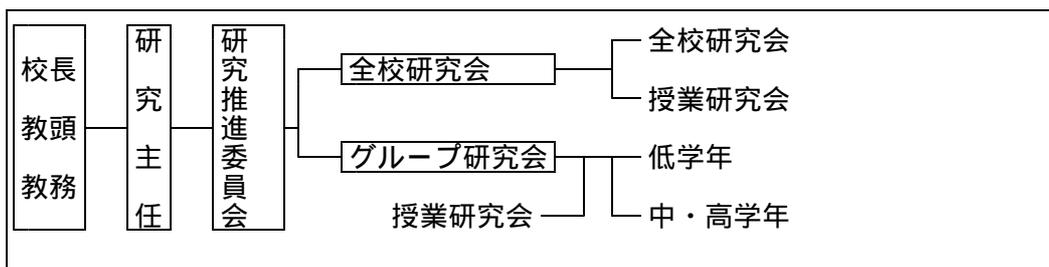
3年～6年・算数
児童の理解の状況に差が出やすい教科、学年であるため。

(2) 年次ごとの計画

平成15年度	<p>1・2年グループのテーマ わかる喜び、できる喜びを味わわせ、学ぶ力を育てる指導法の研究</p> <p>3～6年のテーマ 学ぶ喜びを感じる子を目指して</p> <p>研究仮説 「学びあう楽しさ」を味わう授業や「考える楽しさ」を追求する授業をすることで子どもたちに「わかる喜び、できる喜び、学ぶ喜び」を味わわせ子どもたちが算数を好きになっていくことで学力も伸びるだろう。</p> <p>研究内容・方法 授業を創る2つの柱の追究 ・「学び合う楽しさ」を味わう授業を目指して ・「考える楽しさ」を追求する授業を目指して 基礎的な計算技能の向上 朝の読書タイム</p>
--------	--

平成16年度	<p>テーマ 「わかる喜び、できる喜び、学ぶ喜び」を味わう授業の創造</p> <p>研究仮説 「学びあう楽しさ」を味わう授業や「考える楽しさ」を追求する授業をすることで子どもたちに「わかる喜び、できる喜び、学ぶ喜び」を味わわせ子どもたちが算数を好きになっていくことで学力も伸びるだろう。</p> <p>研究内容・方法 授業を創る2つの柱の追究 ・「学び合う楽しさ」を味わう授業を目指して ・「考える楽しさ」を追求する授業を目指して 基礎的な計算技能の向上 朝の読書タイム</p>
--------	---

(3) 研究推進体制



平成15年度の研究の成果及び今後の課題

1. 研究の成果

算数を「好きかどうか」のアンケートを4月と12月に実施した。

・ 3年1組	「好き」	50%	89%
	「どちらでもない」	36%	7%
	「好きでない」	14%	4%
・ 4年1組	「好き」	48%	61%
	「どちらでもない」	22%	33%
	「好きでない」	30%	6%
・ 5年1組	「好き」	35%	35%
	「どちらでもない」	43%	36%
	「好きでない」	22%	9%
・ 6年1組	「好き」	35%	55%
	「どちらでもない」	43%	36%
	「好きでない」	22%	9%

・特に伸びが大きかった3年と4年の「好き」の理由

(3年)

- ・みんなが教えてくれるから
- ・友達の意見で「あのやり方がいいな」と分かるから
- ・友達の意見を聞いて考え方が変わるし、新しいすごいことを教えてくれるから
- ・発表が楽しくなってきた
- ・発表が合っているか合っていないかドキドキする
- ・みんなと協力できるから
- ・いろいろ考えられるから
- ・いろいろな考えで答えられるから

「学びあう楽しさ」を味わう授業に重点を置いて指導していった結果、12月は「意見や考えを交流させることでみんなを認め、みんなに認められる関係が育ち、友達との教え合いや学び合いによって自分の考えが深まっていった」ことでの楽しさ、喜びの意見が多く見られ、それが算数を好きになった理由と考えられる。

(4年)

- ・考えるのが微妙に楽しい
- ・いろいろな問題が楽しい
- ・問題を解くのがおもしろい
- ・おもしろい問題や難しい問題があるから
- ・問題を解く方法がいっぱいあるから
- ・手を挙げられるようになったから
- ・線分図を描くのがおもしろかった
- ・勉強していくうちに楽しくなった
- ・楽しくて分かりやすい

「学びあう楽しさ」を味わう授業や「考える楽しさ」を追究する授業を
実践してきて、12月のアンケートでは「考える楽しさ」や「解くこと
のおもしろさ」を挙げる子どもたちが増えてきた。「くいつく問題の提示」
の効果が現れている。

「算数を好きではない」子どもたちが減っている。4月のアンケートで
は、「計算が難しい、苦手、面倒くさい、嫌い」といった意見がよく見ら
れたが、1学期から取り組んだ計算練習の成果が出たのではないかと思わ
れる。

以上のことから、少しずつではあるが、「学びあう楽しさ」や「考える楽し
さ」を味わってきているように思われる。

2. 今後の課題

計算技能の向上
各学年で取り組むべき計算技能の重点を明確にする。練習時間の確保。

「学び合う楽しさ」を味わう授業
学年が上がるにしたがって学び合いの形態が深化するように、学び合いの発
達段階を設定する。

知的好奇心を触発する工夫
教室の壁面に使用した教材を掲示する。校舎の掲示板に「算数おもしろクイ
ズ」を掲示する。

TTと少人数授業の効果的な活用

学力等把握のための学校としての取組

算数が「好きかどうか」を問うアンケートを4月の始め、2学期終わり、3
学期終わりに実施。

全国標準診断的学力検査（NRT）の実施

「佐賀県学習状況調査」の活用

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

公開授業研究会において、「子どもたちが意欲的に活動」した課題とその提
示の仕方、そのときの子どもの反応を資料として参観者に配布した。

- 【新規校・継続校】 15年度からの新規校 14年度からの継続校
- 【学校規模】 6学級以下 7～12学級
 13～18学級 19～24学級
 25学級以上
- 【指導体制】 少人数指導 TTによる指導
 一部教科担任制 その他
- 【研究教科】 国語 社会 算数 理科
 生活 音楽 図画工作 家庭
 体育 その他
- 【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】 有 無